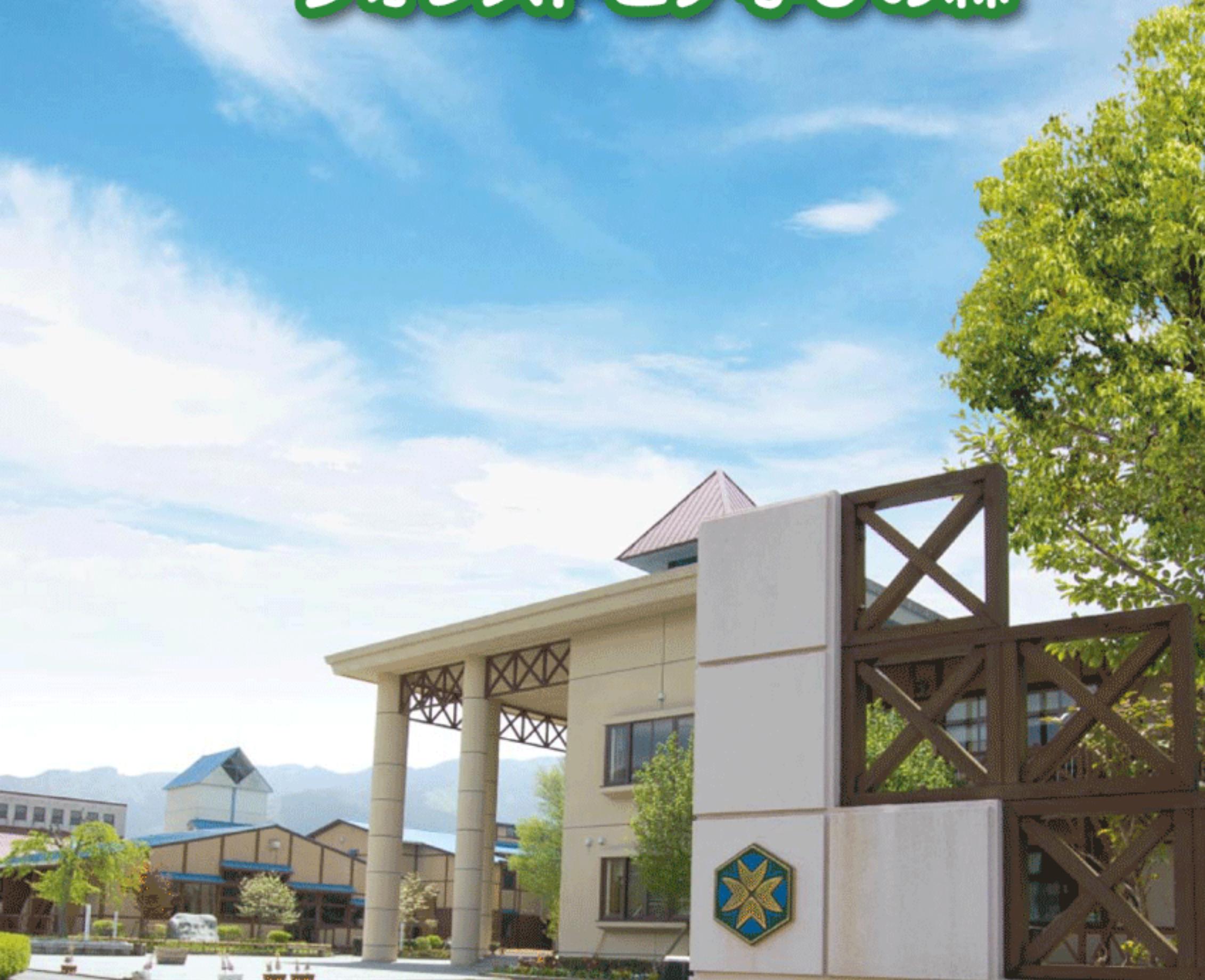


2012 学校案内



宮崎県立 五ヶ瀬中等教育学校 フォレストピア学びの森



〒882-1203
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所9468番地30
TEL(0982)82-1255 FAX(0982)82-1266
<http://www.miyazaki-c.ed.jp/gokase-h/>

フォレストピア学びの森
宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校



フォレストピア学習

フォレストピア学習とは、今まで学習した教科の枠を越え、フォレストピア圏域（五ヶ瀬町・高千穂町・日之影町・椎葉村・諸塙村）の自然や生活・文化を題材に、体験的な学習を取り入れて、不思議に思ったこと、調べてみたいことを見つけて、実験やインタビュー、文献調査などを通して、自分で解決し、発表する学習です。



1年



カヌー体験

触れる

2年



調べる



3年



ルナ天文台

考える

環境

環境化学実験
(外部講師による授業)

環境化



数理工



数理工学(外部講師による授業)

探る

森林文化



森の賢者との出会い(鳥屋岳)



大学教授による出前授業

広める



森林文化研究発表

論理的思考

分析力

生きる力

コミュニケーション力

情報活用力
プレゼン技術

感性

実践力





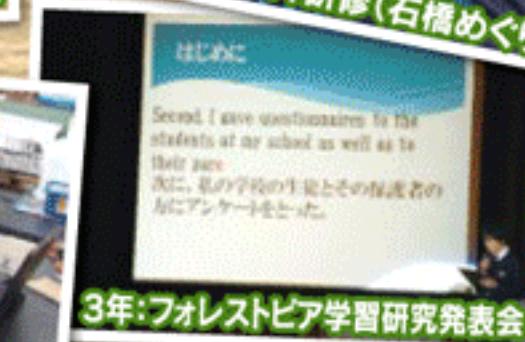
2年：化石探掘



1年：校外研修(石橋めぐり)



数理工学：ロボコシ研究



3年：フォレストピア学習研究発表会



森の賢者との出会い(椎葉)



数理工学：オーロラ研究

フォレストピア学習の魅力

フォレストピア学習は、五ヶ瀬ならではの学習です。他の学校では体験できないことを学習の一環として行っています。さらに、その体験したことの中から自分が興味を持ったことをより深く調査し発表します。この学習を通して、表現する力や探求する力が身につきます。

私は、昨年、石橋の強度について研究しました。たくさんの本や資料を使った文献調査と身近にあるものを使って実験を行いました。最初は大変そうだなと思いましたが、やっているうちにだんだん楽しくなり、様々な疑問がわいてきました。

フォレストピア学習は、みなさんの可能性を引き出してくれる一つの学習です。みなさんも、この学校で感性を磨き、自分の可能性をさらに伸ばしてみませんか。



2年 園田 理咲さん▶

フォレストピア研究発表 平成23年度 優秀作品

【地域基礎Ⅱ】

灰汁の力 ~アルカリ性のパワー~

3年 荒木 藍 (都城市立山之口小学校出身)

【森林文化Ⅱ】

屋号の可能性

6年 温谷 莉早 (高原町立広原小学校出身)

長谷川 映見 (延岡市立北方小学校出身)

【数理工学Ⅱ】

WRO (World Robot Olympiad) を目指して

6年 小田 純平 (美郷町立田代小学校出身)

坂本 吉 (小林市立細野小学校出身)

【地域基礎Ⅰ】

石橋の強度について

～スポンジを使って耐久性を調べよう～

2年 園田 理咲 (三股町立桜山小学校出身)

【五ヶ瀬学】

プラナリアの再生 ~生命力の強さの研究~

4年 山下 遥大 (延岡市立緑ヶ丘小学校出身)

【環境科学Ⅱ】

もし環境科学Ⅱの女子4人が
色素増感太陽電池を使って
マーケティングをしてみたら

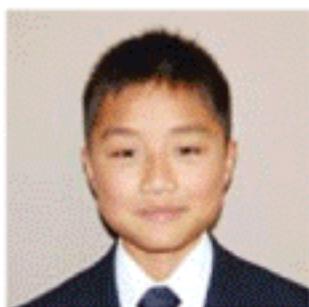
6年 石黒 愛 (都城市立綿瀬小学校出身)

小林 来美 (都城市立西小学校出身)

田口 夏子 (川南町立東山小学校出身)

福岡 早紀 (都城市立東山小学校出身)

先輩からのメッセージ

1年 瀧 桂太郎
(宮崎市立住吉小学校出身)

僕が、五ヶ瀬中等教育学校に来ておよそ1ヶ月が経ちました。この1ヶ月で僕は、確信したことがあります。それは、他の中学校と、この五ヶ瀬中等教育学校との違いです。それぞれの学校で、さまざまな特色があり、違いは山ほどあります。一つ一つ紹介しているときりがないので、その中でも大きな違いを紹介したいと思います。

それは、伸びるところの違いです。僕が五ヶ瀬中等教育学校に入校する前は、五ヶ瀬中等教育学校の事を、「学力が伸びる学校」とだけ思っていました。「学力が伸びる学校」という印象も間違いではありません。しかし、この五ヶ瀬中等教育学校で学べることは学力だけではありません。五ヶ瀬中等教育学校は「学力と、人間性が伸びる学校」なのです。人間性とは、社会人になった時、必要不可欠な上下関係や、時間厳守などです。

僕が紹介するだけでは、この五ヶ瀬中等教育学校のすべてを知ることはできません。ですから、皆さんが、自分の目で確かめてみてください。皆さんの入学を、首を長くして待っています。

私は、フォレストピア学習や寮生活に惹かれて入学しましたが、あの決断は本当に正しかったと思います。「学びの森」の一番の自慢は、生徒が「学びの森」を誇りに思っていることです。卒業後も後輩たちのために全力を尽くし、進路の相談などに親身に乗ってくれるOB・OGの方々。本当の妹や弟のように大切な後輩たち。そして、何よりも6年間一緒に笑ったり、泣いたりしながら多くの壁と一緒に乗り越えてきた同級生。そんな仲間と一緒によりよい学校や寮、将来の夢について真剣に語り合える時間が私は大好きです。一人ひとりの個性や意見を尊重し合う一方で、反対意見や注意が堂々と言える雰囲気が「学びの森」にはあります。個人が尊重されるからこそ、リーダーシップ力やプレゼンテーション力を身につけることができるのです。

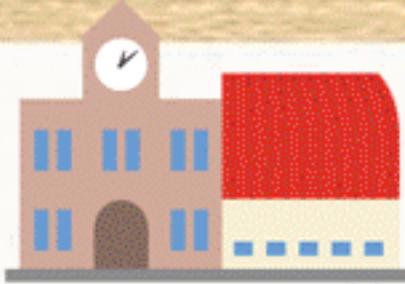
小学6年生の頃、私はこのパンフレットで初めて「学びの森」の存在を知りました。しかし「学びの森」で得るものは、この数ページのパンフレットでは伝わらないと思います。ここで仲間とともに学び、6年後自分の手でその「何か」を掴んでみませんか。



生徒会長

6年 梨玉 梨沙
(延岡市立東海東小学校出身)

学校



年間行事



4月 わらじ作り

ファミリーで協力してわらじを完成させます。



9月 フォレストピア祭

体育の部と文化の部が続けて3日間行われます。生徒の手によって作り出される活気あふれる行事です。



12月 後期修学旅行

後期生の修学旅行はシンガポールに行きました。現地でホームステイもしました。



1月 スキー教室

初心者でも大丈夫。年々上達していきます。

その他の行事

- わらじ遠足
- ミニトライアスロン
- 前期修学旅行
- 持久力遠足
- 百人一首大会
- ホームステイ
- 農村民泊 など

	月	火	水	木	金
1	国語	数学	国語	英語	学活
2	英語	理科	美術	道徳	理科
3	理科	音楽	技術家庭	数学	国語
4	数学	英語	技術家庭	音楽	英語
5	体育	社会	社会	フオレ 理科	数学
6	体育	国語	体育	フオレ 国語	社会
7				フオレ	

平成24年度1学期の1年生の時間割

※2段分割は、上段がワルストピア学習がある週、下段がワルストピア学習がない週

前期生



学びの森
制服
CHECK!!

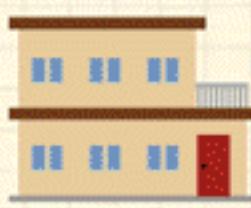


後期生

学びの森1日の流れ



寮



自己管理能力やコミュニケーション能力、社会性を育てます。

本校の「こだま寮」では、時間を守る、元気なあいさつをするなどの基本的生活習慣を大切にしています。寮では寮職員のほか、「ハウスマスター」と呼ばれる学校の職員6名と宿直者3名が夜も指導にあたるので、困ったことや学習のつまづきを相談することができます。寮では生徒の自治活動が尊重されており、異学年集団で構成される「ファミリー」をはじめ

とする良好な先輩後輩の関係がつくられます。設備としては食堂、学習室、娯楽室、洗濯室などがあります。毎日のテレビは朝食、夕食以外は見ることができませんが、英字新聞をはじめとする6社の新聞が揃う新聞室で十分情報を得られます。各部屋には暖房設備もあり、食事は毎日3食準備しています。

年間行事



5月 菜園活動

寮の菜園で活動しています。さつまいもなど野菜の収穫が楽しみです。



7月 そうめん流し

そうめん流しも自分たちで企画し、竹を切ってきて行いました。



3月 卒寮式

6年間過ごした「こだま寮」での卒寮式。いよいよお別れ。最後の行事です。



12月 聖夜祭

クリスマスの時期に行われる聖夜祭は、最高に盛り上ります。

その他の行事

- 入寮式
- マウンテンバイク指導
- 誕生会
- ホタル狩り
- ひな祭り
- 教養講座
- 映画鑑賞会
- こだま杯など
(夜間に行う球技大会)

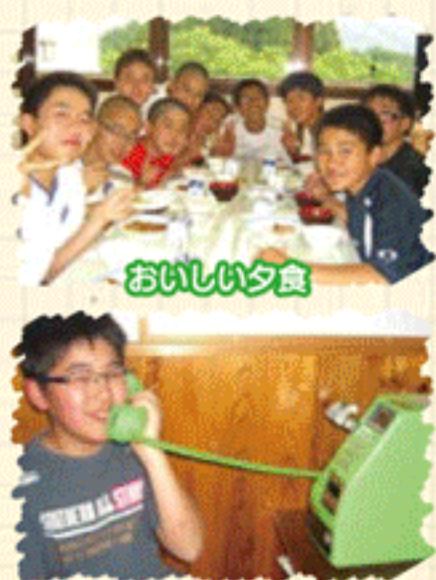
週1回の趣味・特技を生かす講座です。
(希望者のみ)



寮母さんから誕生日カードのプレゼント!



お風呂(みんなで入ります)



おいしい夕食



お家に電話をかけています



自分たちで洗濯します

寮生活を送る上で大切なこと

- 携帯電話やゲーム機の持ち込み禁止などの規則を厳守する。
- 好き嫌いをなくし、何でも食べられるようにする。
- 洗濯や掃除をきちんとし、整理整頓に心がける。
- 友達や先生方の話によく耳を傾け、よりよい人間関係を作るように心がける。



15:35 帰りの会

15:45 部活動

フォレストビア学習の日は7限授業ですが、通常はここから部活動の時間です。勉強も部活動もとにかく一生懸命です。

18:00 帰寮夕食入浴

19:00 TEL洗濯

19:30 学習1

20:10 学習2

21:00 清掃夜食点呼

21:30 学習3

22:40 就寝準備

23:00 消灯就寝

通常は一斉学習の時間ですが、週に一日、希望者のみ「教養講座」が行われます。学習2では、自分の部屋で学習を行います。

基本的に自分の部屋で学習を行います。先生に質問したりでき、充実した時間です。

後期生は24時消灯。希望すれば25時まで勉強することができます。



部活動

中高一貫校なので1年生から6年生まで継続して練習ができます。

運動部

- サッカー
- 剣道
- バドミントン
- 陸上
- ソフトテニス
- バスケットボール
- 弓道
- スキー
- 柔道

文化部

- 書道
- 美術
- 圧巻
- 太鼓
- 神楽

主な入賞・出場の記録 (平成23年度)

前期生

体育の部

- 平成23年度西臼杵地区中学校総合体育大会
 - (陸上) 1年男子1500m 第1位 第2位 2年女子800m 第1位
 - 共通女子100m/ハーフ 第1位 3年女子800m 第1位
 - (サッカー) 準優勝
 - (ソフトテニス) 男子団体 優勝 男子個人 第1位 女子団体 準優勝
- 平成23年度西臼杵地区中学校秋季体育大会
 - (バスケットボール) 男子 優勝
 - (陸上) 1年女子100m 第1位 1年男子1500m 第1位 2年女子800m 第1位
- 西臼杵国民総スポーツ祭
 - (剣道) 中学男子団体 優勝/中学男子個人 優勝 準優勝
- 第37回宮崎県少年バドミントン選手権大会 中学生の部 第3位
- 第19回九州四県スキー選手権大会 Aクラス 第1位

文化の部

- 第33回読売学生書道展 銀賞
- 第61回宮崎県教育書道展 金賞

その他各種大会・コンクール等

- 愛鳥作品コンクール 中学校の部 金賞
- 第24回国富町ふれあい短歌大会 中学生の部 優秀賞
- 第78回NHK全校学校音楽コンクール宮崎県コンクール 中学校の部 銀賞
- 「夢・創造サイエンスコンクール」 地区審査 最優秀賞
- 「夢・創造サイエンスコンクール」 プレゼンテーション 中学校の部 最優秀賞
- 第70回宮崎県学校発明くふう展 優秀賞
- 第55回日本学生科学賞宮崎県審査委員会 宮崎県知事賞 宮崎県教育長賞
- 第55回日本学生科学賞中央審査委員会 入選1等
- 第三回全国学校図工・美術写真公募展 優秀賞
- 私達の作文 中学校の部 優秀賞

後期生

体育の部

- 第55回平成23年度九州地区バドミントン春季リーグ 女子三部 優勝
- 第57回県北地区高等学校バドミントン大会 男子シングルス 第1位
- 平成23年度宮崎県高等学校1年生体育大会 バドミントン男子ダブルス 第3位
- 平成23年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 バドミントン男子ダブルス 第3位
- 平成23年度西臼杵郡ソフトテニス連盟会長杯 男子の部 準優勝
- 第19回九州四県スキー選手権大会 Eクラス 第2位

文化の部

- 第29回宮崎県高等学校席上揮毫大会 団体 第2位
- 第17回九州高文連美術工芸書道写真展懇親会 書道部門席上揮毫大会 優秀賞
- 第35回全国高等学校総合文化祭福島大会
 - 自然科学部門 文化連盟賞
 - 弁論部門 文化連盟賞 全国大会選抜賞
 - 書道部門 特別賞
 - 自然科学物理部門 全国大会選抜賞
- 第33回宮崎県高等学校総合文化祭
 - 弁論部門 優秀賞
 - 書道部門 全国大会選抜賞 九州大会選抜賞 優秀賞 勇労賞
 - 美術部門 美勵賞
 - 郷土芸能部門と太鼓の部 第1位
- 第16回全日本高校大学生書道展 漢字部 書道展大賞 書道展賞 優秀賞
- 宮崎県高等学校美術実技講習・コンクール 平面構成 優秀賞
- 第61回九州高等学校弁論大会 優良賞
- 宮崎県高等学校文化連盟 書道部門 芸術文化功労賞

その他各種大会・コンクール等

- 第78回NHK全国学校音楽コンクール宮崎県コンクール 高等学校の部 銀賞
- 平成23年度青少年の主張宮崎大会 最優秀賞
- 全日本高校化学グランプリ2011 金賞
- 平成23年度九州高等学校生徒理科研究発表大会 優秀賞

平成21～23年度 主な進学先

国立大学

- | | | |
|----------|-------|-----------|
| 名古屋大学 | 広島大学 | 佐賀大学 |
| 北海道大学 | 岡山大学 | 富山大学 |
| 神戸大学 | 埼玉大学 | 香川大学 |
| 九州大学 | 長崎大学 | 福島大学 |
| お茶の水女子大学 | 鹿児島大学 | 北海道教育大学 等 |
| 筑波大学 | 宮崎大学 | |
| 横浜国立大学 | 山口大学 | |

これまでの進学実績

国公立大学

- 北海道大学
- 北海道教育大学
- 福島大学
- 茨城大学
- 埼玉大学
- 千葉大学
- 東京大学
- 一橋大学
- 東京学芸大学
- 東京工業大学
- 東京外国語大学
- 東京海洋大学
- 横浜国立大学
- 横浜市立大学
- 新潟大学
- 富山大学
- 愛知県立大学
- 名古屋大学
- 京都大学
- 大阪大学
- 兵庫教育大学
- 神戸大学
- 岡山大学
- 高知大学
- 高知県立大学
- 高知工科大学
- 高知女子大学
- 九州大学
- 九州工業大学
- 福岡教育大学
- 長崎県立大学
- 佐賀大学
- 大分大学

毎年、全体の約60%の生徒が、現役で国公立大学へ進学しています。
進学実績は県内トップクラスです。

公立大学

- 都留文科大学
- 北九州市立大学
- 長崎県立大学
- 高知県立大学
- 宮崎公立大学
- 宮崎県立看護大学 等

私立大学

- 早稲田大学
- 慶應大学
- 中央大学
- 東京農業大学
- 東京理科大学
- 慶應義塾大学
- 津田塾大学
- 法政大学
- 上智大学
- 立教大学
- 成蹊大学

大学校・短大等

- 防衛大学校
- 航空保安大学校
- 海上保安大学校
- 海上保安学校
- 青山女子短期大学
- 宮崎学園短期大学
- 久留米大学医学部附属臨床検査専門学校

卒業生の声

ゾーホージャパン勤務
松本 晓義
(東京大学卒)



五ヶ瀬で得た中で大切なものの1つに、リーダーシップについての経験があります。学校だけでなく、寮でもさまざまな場でリーダーが必要になってきますが、少人数のため、自らがリーダーとなる機会がたくさんあります。

私の場合、積極的にリーダーシップを発揮していた同級生とは異なり、元々は引っ込み思案であまり前に立てるタイプではありませんでした。ですが、6年生になった時に、思い切って文化祭の出し物の責任者を務めました。それまで学級をとりまとめるような立場にはなったことがなかったのですが、最後の機会にその役割を果たしたことで自信を得ることができました。その後、卒業式で答辞を読みましたが、この経験は今でもとても心に残っています。

「鶏口となるも牛後となるなれ」という言葉がありますが、少人数の中であってもリーダーとなる経験は貴重なものです。私は今、インドを本拠とするIT企業で事業部のリーダーを務めていますが、五ヶ瀬で得た経験があったからこそ、海外で仕事をする時も積極的に進めていくことができています。これから入学される方もぜひリーダーとなる機会をつかんでいってください!

宮崎県立
五ヶ瀬中等教育学校勤務
上水 陽一
(大阪大学卒)



「天に学び 地に学び 人に学ぶ」これは、18年前に開校した学びの森に入学した私たち1期生が最初に学んだ、創設の言葉です。そして、私はいま、教師として学びの森の教壇に立っています。私が学びの森を卒業した後、教師としてこの場所に帰ってきて思うことは、「天に学び 地に学び 人に学ぶ」という教育理念は、18年という長い年月を超えて脈々と受け継がれているということです。

この五ヶ瀬の大自然と温かな地域の方々に包み込まれ、全寮制の中でかけがえのない仲間と学びあうことができる学びの森は、まさに「教育の原点であり、理想郷である」と私は感じています。時代は変わっても、学びの森が目指す教育の姿は何も変わりません。生徒として学んだこの地で、これからは教師として、時には1人の先輩として、子どもたちにたくさんことを伝え学んでいきたいと思います。

学びの森で私たちとともに過ごし、新しい何かを見つけてみませんか?

五ヶ瀬町立
三ヶ所中学校勤務
橋本 麻亞沙
(福岡教育大学卒)



私が五ヶ瀬中等教育学校を卒業して十年が経ちました。在学中の思い出は数多くありますが、どれも少しづつ薄れていくものです。ただ、一つだけ未だに色褪せないものがあります。それは「縁」です。

皆で助け合い、時に激しくぶつかりながら関係を築いた前期。お互いの距離感が解り心地好い距離を保ちながら、夢に向かって切磋琢磨した後期。卒業してそれぞれの道に進み、全員が顔を合わせることもなくなりましたが、やはり心の片隅には一つ屋根の下で暮らした仲間達ことがあります。これは同級生や先輩後輩といった同じ時代に学校生活を送った者だけでなく、ずっと年の離れた後輩も同じです。行事等に顔を出した時、「ファミリー」の妹に会うととても嬉しいものです。

このような色褪せない「縁」を作ることができたのも、六年間支えてくれた家族、色々な面でサポートしてくださった先生方や寮職員の皆さん、十年経った今でも「お帰り」とやさしく迎えてくださる地域の皆さんのおかげです。

「縁」の大切さが叫ばれる今、この五ヶ瀬の地で誰にも負けない「強い縁」を見つけてみませんか?

保護者の声

この学びの森学校に入学し、6年が過ぎようとしています。青春の6年間における、寮生活・学校生活・五ヶ瀬町での生活は、子供たちの人生を変えました。間違いなくここで、一生の宝物を得ました。それは仲間であり、先生方を含め、五ヶ瀬町の方々との心のつながりです。辛いとき、苦しいとき、悩んだとき、支えてくれたのが先輩・後輩・同級生であり、先生方であり、そして五ヶ瀬町の方々でした。離れているからこそ、親との縁もより深くなり、子供たちは素直に感謝の気持ちを表すことのできるようになってい

ます。本当にこの学びの森学校に入学させて良かったと思っています。

6年間の一貫した教育を通して、自然の中で人と触れ合いながら、真の自分と向き合い確実に成長できる、この学びの森学校に入学できたことを感謝しています。一人でも多くの子供達がこの五ヶ瀬の地で学び、五ヶ瀬でしか得ることのできない、かけがえのないものを体得して欲しいと思います。

6年保護者 長友 史彦

少人数指導

全校生徒240名に対し、教職員43名。各学年1学級なので、手あつい指導を行うことができます。

昼休みや放課後、夜の寮での時間など、勉強の質問や様々な相談に来る生徒がたくさんいます。先生方は生徒一人一人に時間をかけて対応することができます。



化学の授業

教科によっては10人以下の少人数で授業を受けることもあります。



朝の個別指導

中高一貫教育

全国で最初の公立の中高一貫校として平成6年度に開校しました。6年間を見通した指導計画によって、効果的・一貫的な教育を行うことができます。

1~3年生を前期生、4~6年生を後期生と呼んでいます。大学進学をめざす先輩を身近に見ることで、早い段階から進路についての意識が高まります。



前期生 英語の授業

後期課程(高校)の先生とALT前期課程(中学)の先生で授業をします。



進路ガイダンス

卒業前の先輩が後輩へ、進学についてのアドバイスをします。

ファミリー制度

ファミリー制度も少人数指導のひとつです。1年生から6年生までの1人から2人ずつを1班として、担当の先生がつき、様々な活動を通して家庭的なつきあいをします。

ファミリーで昼食会や夕食会、菜園活動などをしています。



ファミリーでのバーベキュー



ファミリー給食(月1回)

保護者向け地区別説明会

7月23日(月) 高千穂会場：高千穂町中央公民館

7月24日(火) 延岡会場：延岡市社会教育センター

都城会場：都城市早水体育文化センター

7月25日(水) 椎葉会場：椎葉村開発センター

宮崎会場：県総合保健センター

7月26日(木) 日向会場：日向市大王谷コミュニティセンター

小林会場：小林市中央公民館

7月27日(金) 高鍋会場：高鍋総合庁舎

日南会場：日南市まなびピア

大型商業施設での展示発表会(予定)

9月8日(土)・9日(日)

イオン延岡ショッピングセンター

9月15日(土)・16日(日)

イオンモール宮崎

9月22日(土)・23日(日)

イオンモール都城駅前

オープンキャンパス

第1回 8月26日(日)

第2回 10月28日(日)

生徒募集!!

平成25年度新入生40名(予定)

※家庭教育学級での視察、家族・個人での視察も受け入れています。事前にご連絡ください。

本校へのアクセス

- 宮崎から車で約3.0時間
- 延岡から車で約1.3時間
- 都城から車で約3.5時間
- 熊本空港から車で約1.3時間
- ★延岡からバスを利用することもできます。

